

7 社会資本整備の推進

(6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

国への提案事項

- 1 広島港・福山港・尾道糸崎港について、出島地区コンテナ物流拠点をはじめとした、地域産業のグローバル化への対応など企業活動を支える物流基盤の充実・強化を図るため、着実な整備に必要な財政措置。
- 2 福山港・厳島港について、観光・交流の拠点機能の強化を図るため、着実な整備に必要な財政措置。
- 3 令和5年3月に外国船によるクルーズが国内で再開されたことを受け、コロナ禍前の寄港数水準への早急な回復のため、誘致活動に対する助成制度の継続と、CIQ手続きの一層の迅速化。
- 4 カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けた協力・支援。

提案箇所一覧

港名・地区名	内容
広島港 出島地区 宇品地区 五日市地区	<ul style="list-style-type: none"> ・CNPの形成に向けた協力・支援 ・大水深岸壁・泊地の整備【直轄】 ・岸壁(水深10m⇒12m化・耐震強化)の整備【直轄】 ・臨港道路 廿日市草津線(4車線化)の第Ⅱ期整備
福山港 箕島地区 本航路 等 鞆、原北地区	<ul style="list-style-type: none"> ・CNPの形成に向けた協力・支援 ・岸壁・航路・泊地(水深12m)の整備【直轄】 ・船舶の運航効率改善に係る規制緩和(余裕水深緩和等) ・企業及び地方の負担を軽減する新たな制度設計 ・福山本航路(水深16m⇒18m化)の整備【直轄】 ・浮棧橋の整備
尾道糸崎港 機織地区	<ul style="list-style-type: none"> ・泊地(水深7.5m⇒10m化)の整備【直轄】
厳島港 宮島口地区	<ul style="list-style-type: none"> ・新ターミナル周辺の港湾施設の整備



【提案先省庁：内閣府、法務省、財務省、厚生労働省、国土交通省】

7 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課題

1-1 広島港コンテナ物流拠点の充実・強化のための整備に向けた取組



現状/広島県の取組

令和4年(速報値)のコンテナ取扱量は過去最高を記録する見通し。また、コンテナヤードや企業・倉庫用地が不足していることから、利用者ニーズに対応するため物流関連用地等(約13ha)の造成を進めており、**令和5年度**の分譲を予定している。

物流用地の造成と並行した外資コンテナ物流機能の強化が必要

H30.9 広島港長期構想策定

H31.3 広島港港湾計画改定

【背景】社会経済情勢、港湾物流の動向等の変化を踏まえ、将来に渡って、背後企業の産業活動を支え、地域経済の発展に貢献する港づくりを推進するため、港湾計画を改訂した。

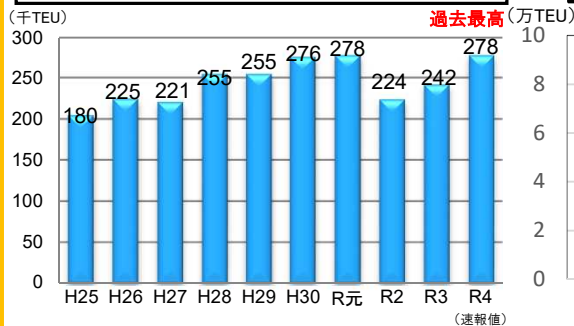
具体化に向けて

R2.3 広島港利用高度化検討会のまとめ

【戦略】地域産業の発展を支える港湾機能の強化
目指す目標
・東南アジア等へのリードタイムの短縮や輸送コスト低減に資するサービスの強化

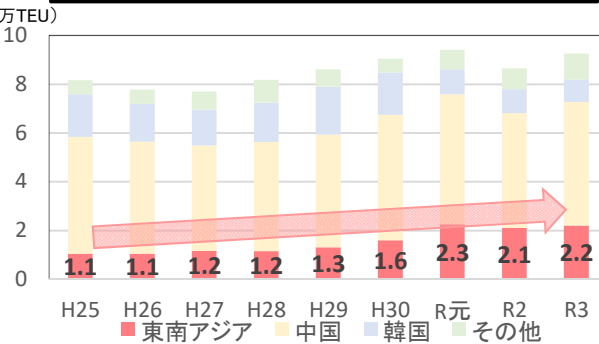
など

広島港のコンテナ取扱量の推移



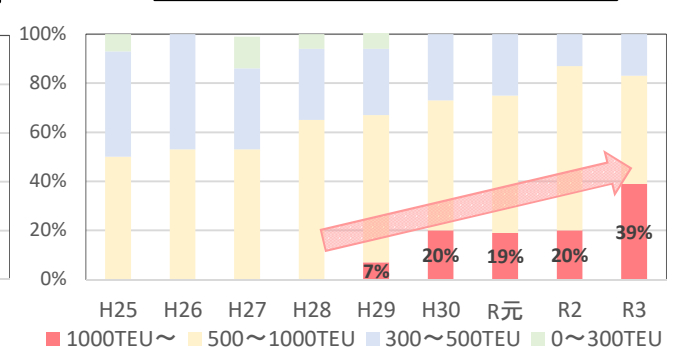
広島港におけるコンテナ取扱量は年々増加し、令和元年度過去最高の取扱量を更新した。令和4年速報値の段階であるが、過去最高を記録する見通しである。

広島港出島地区の東南アジア貨物の推移(実入り)



広島港出島地区のコンテナ貨物の相手国における**東南アジアの割合は増加傾向**となっており、輸送の効率化が求められている

広島港出島地区の船舶の大型船舶の割合



広島港出島地区に寄港している船舶は年々大型化しており、現状の岸壁延長では船舶の大型化への対応が困難な状況となっている。

東南アジア諸国等の貨物需要の増加やコンテナ船の大型化に対応するためには、**出島地区の大水深岸壁・泊地の早期整備**が必要

7 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課題

1-2 地域の企業活動を支える広島港の物流基盤の充実・強化

- 五日市地区は物流関連企業の立地が増加しており、令和4年度に完成した企業用地へ立地するカルビー(株)については、令和6年12月の稼働に向けて、令和5年4月に工事着手している。
- 宇品地区は自動車運搬船が大型化しているなか、岸壁の水深が浅く満載して輸送することが困難なため、喫水調整を余儀なくされている。

立地企業増加等により懸念される交通渋滞への対応が必要

(五日市地区)



物流関連企業の進出



広島はつかいち大橋の渋滞状況

自動車運搬船の大型化への対応が必要(非効率な輸送形態の解消)

(宇品地区)



自動車運搬船の喫水調整状況



五日市地区
 臨港道路廿日市草津線(2車線⇒4車線化)の第II期整備
 ~耐震強化岸壁と防災拠点を結ぶ救援物資の輸送道路~

宇品地区
 岸壁(水深10m⇒水深12m化・耐震化)の整備
 ~自動車運搬船の大型化への対応~

7 社会資本整備の推進
(6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課題

1-3 地域の基幹産業のグローバル化に対応する福山港の機能強化
国際バルク戦略港湾福山港における効率的な輸送の早期実現

- 箕島地区を利用する福山港背後の鉄鋼業や造船業は、海外需要の増加に対応するため、遠方地への輸出も強化しており、鋼材や造船関連資材の輸出も増加が見込まれているが、現時点においても、大型船対応の岸壁が不足しているため、喫水調整を行うなど非効率な輸送を強いられている。また、当該地区においては、新たなバイオマス発電所の建設が令和7年5月の運転開始を目指し進められており、大型船による木質ペレットの搬入も計画されている。
- このような状況のなか、効率的な輸送や船舶の大型化に対応するため、平成30年度に新規事業化された箕島・箕沖地区ふ頭再編改良事業(岸壁、航路・泊地)について、箕沖地区は令和3年度に完成しており、引き続き箕島地区の早期完成が求められている。

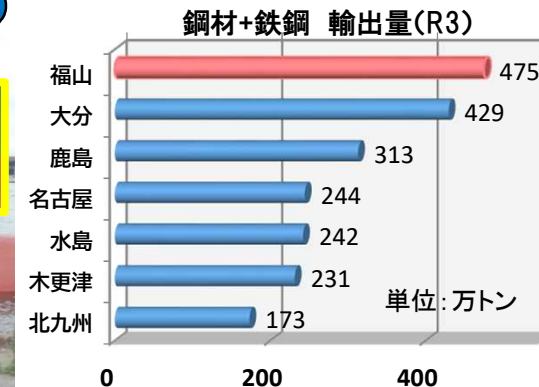


地域の基幹産業のグローバル化等への対応が必要

輸出貨物の増加(箕島地区)



非効率な輸送形態(箕島地区)

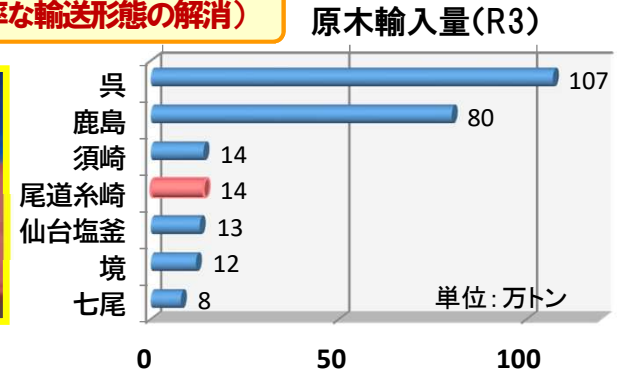


7 社会資本整備の推進
(6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

1-4 地域の基幹産業の競争力強化に資する尾道系崎港の航路・泊地整備

○ 機織地区は30,000DWT級の木材運搬船が入港しているが、泊地(整備中)の水深が不足しているため、積荷を減載するなど非効率な輸送を余儀なくされている。

木材運搬船の大型化への対応が必要(非効率な輸送形態の解消)

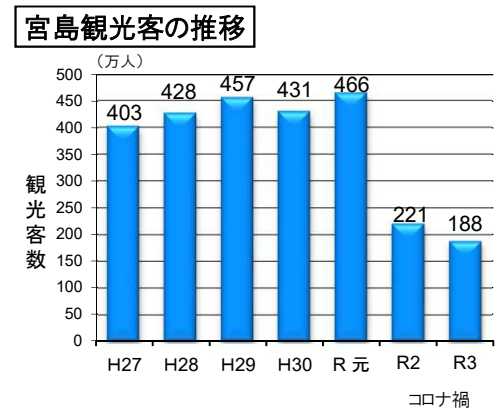


2 観光・交流の拠点となる福山港・厳島港の港湾機能の強化

- 福山港鞆、原地区は、山側トンネルを含むバイパス整備事業と併せて、交通・交流拠点整備を図るため、令和2年12月に港湾計画の変更を行い、令和3年度より工事着手した。「みなとオアシス潮待ちの港 鞆の浦」の拠点と一体化した新たな港湾振興、観光振興を図る必要がある。
- 宮島口地区の新ターミナルと浮棧橋は、令和2年2月に供用開始し、令和5年3月には立体駐車場とアクセス道路の一部が供用開始している。今後は、賑わい創出に資する緑地等の整備が求められている。



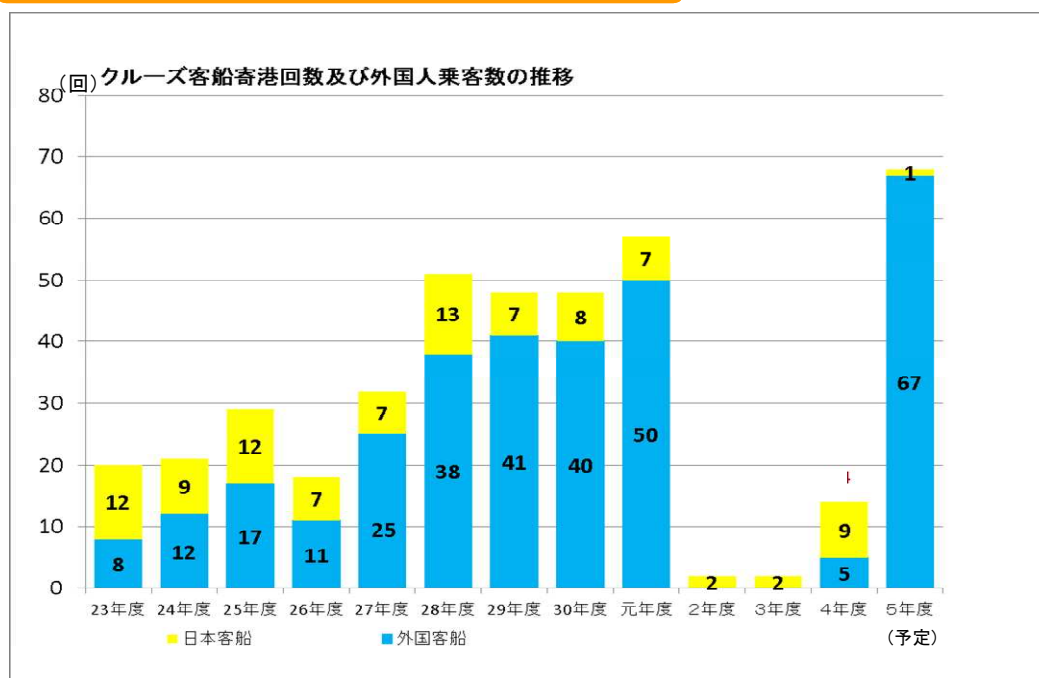
観光客の利便性向上への対応が必要



課題

3 外国船によるクルーズの寄港回復に向けた支援等

クルーズ客船寄港回数の推移



- ・ コロナ禍でクルーズ客船の寄港減少により地域観光・地域経済低調
- ・ 外国船クルーズの寄港増加に向けた取組及びその財源が必要
- ・ 寄港回数増加のためにはCIQ手続きの迅速化など環境の整備が必要

寄港増加に向けた誘致活動



CIQ検査の時間短縮



7 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課題

4 カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けた協力・支援

- CO2発生量の多い鉄鋼業が立地する福山港、自動車関連や産業機械などの多様な製造業が立地する広島港においては、令和4年12月26日にCNP形成準備会を開催しており、本年度から協議会を設立し、港湾脱炭素化推進計画の作成に向けて検討を進めていく。
- 港湾地域の脱炭素化に向けて、港湾脱炭素化推進計画作成に係る協力や財政支援の継続実施に加え、次世代エネルギーの国全体でのサプライチェーンの最適化に向けた検討等が必要である。

広島港及び福山港 CNP形成準備会開催

【開催日】 令和4年12月26日(web会議)
 【議事概要】 CNPの概要/今後の進め方/
 民間企業の取組照会/意見交換
 【民間事業者からの主な意見】

- ・ コストや安定供給の観点から、脱炭素化・企業利益に最も有効な次世代エネルギーを見極める必要がある。
- ・ 水素の輸送・供給について、調達先の出荷体制、輸送方法の検討に加えて大量一括輸送や取扱拠点化によるコストダウンが課題である。
- ・ 水素調達について、複数の事業者による共同輸送も一つの選択肢として検討を行う必要がある。

【広島港構成員】

区分	職名
学識経験者	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授 (輸送・環境システムプログラム)
経済団体	一般社団法人 中国経済連合会
関係企業・団体	広島地区港運協会
	広島県旅客船協会
	マツダ(株)
	広島ガス(株)
	海田バイオマスパワー(株)
	(株)ひろしま港湾管理センター
	中国地方整備局 港湾空港部長
	中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所 所長
	広島県 土木建築局 総括官(空港港湾)
	広島県 環境県民局 総括官(環境)
関係行政機関	広島県 商工労働局 総括官(新産業創出)
	広島市 都市整備局 次長
	広島市 経済観光局 産業振興部長
	広島市 環境局 次長
	廿日市市 建設部長
	廿日市市 生活環境部長
	坂町 技監兼建設部長
	海田町 建設部長
	中国運輸局 交通政策部 部長
	中国四国地方環境事務所 地域脱炭素創生室室長
オブザーバー	中国四国地方環境事務所 地域脱炭素創生室室長
	中国経済産業局カーボンニュートラル推進室 室長

【福山港構成員】

区分	職名	
学識経験者	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授 (輸送・環境システムプログラム)	
経済団体	一般社団法人 中国経済連合会	
関係企業・団体	中国地方港運協会 福山支部	
	JFEスチール(株)	
	日本化薬(株)	
	(株)エフピコ	
	JFEケミカル(株)	
	瀬戸内共同火力(株)	
	福山バイオマス発電所合同会社	
	(株)ひろしま港湾管理センター	
	中国地方整備局 港湾空港部長	
	中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所 所長	
関係行政機関	広島県 土木建築局 総括官(空港港湾)	
	広島県 環境県民局 総括官(環境)	
	広島県 商工労働局 総括官(新産業創出)	
	福山市 建設局 土木部長	
	福山市 経済環境局 環境部長	
	中国運輸局 交通政策部 部長	
	中国四国地方環境事務所 地域脱炭素創生室室長	
	中国経済産業局カーボンニュートラル推進室 室長	
	オブザーバー	中国四国地方環境事務所 地域脱炭素創生室室長
		中国経済産業局カーボンニュートラル推進室 室長

今後の想定スケジュール

